

10/4
朝日

安保法の「現代用語新解釈」

専門学校講師

(大阪府 70)

安全保障関連法の成立を受けて「現代用語新解釈」を愚考した。

【安倍のミックス】日本の安全に関する極めて重要で憲法違反の疑いがある日本もの法案を「ちゃませ」にして一括提案することで、問題点を見えにくくした結果、提案者自らまでもが解釈に混乱を招いたこと。

【存立危機事態】憲法の平和主義が根底から覆され民主主義の存立と国民の平穏な暮らしや知る権利が失

われようとしている事態。

【集団的自衛権の行使】国民が安倍内閣の暴走に危機を感じ、自らの民主主義的権利を自衛すべく集団で抗議活動をする」と。

【重要影響事態】このまま放置しておいたら日本の民主主義の崩壊に重要な影響のある現在の事態。

【積極的平和主義】米國がからむ紛争地近くで日本の平和と安全に重大影響があるとこじつけ、積極的に米軍に弾薬を提供し、結果として平和どころか恨みと憎しみを受けること。